

東海大学大学院 2019年度 家族看護研究会



2019年7月27日 土曜日
13:00～16:00 3号館1階会議室

家族看護研究会では家族看護を様々な理論やツールを用いて事例分析を行っています。今回の講師は、

栗田 智美 先生です。

「エンパワーメントモデル」を用いて事例検討を行います。



事例紹介

直腸がん終末期70歳代女性。夫・息子と3人家族。
「家族に頼るのは申し分けない」と遠慮がちな患者と
「世話をしたいがどうしたらいいか」不安が強い夫。
在宅療養に向けてどのように対応すればよいだろうか。
家族看護の視点で分析してみよう。

栗田智美先生 鶴巻温泉病院 家族支援専門看護師

2009年に家族支援専門看護師の資格を取得。情報量もスピードも圧倒的な現代において、複雑な状況に対峙するご家族に改善策や打開策を提案するなど、所属施設にてご活躍されています。

場所:東海大学伊勢原キャンパス3号館

アクセス:小田急小田原線「伊勢原駅」下車徒歩20分

バス10分(東海大学病院下車)

問合せ先: 0463-93-1121(代表) 家族看護学研究室 担当;井上

ホームページ: <http://kazokuns.ihs.u-tokai.ac.jp>

メールアドレス: kazoku@tokai-u.jp

